

令和6年度自然観察インストラクター活動報告の概要

長野県は、自然に親しみ、学習する機会を多くの人に提供するため、自然に関する知識を有し、自然解説を行うことのできる方を「自然観察インストラクター」として登録しています。自然観察インストラクターの自然解説により、参加者が自然に対する理解を深め、自然豊かな本県に愛着を育むきっかけを作ります。

この度、令和6年度自然観察インストラクター活動報告書を取りまとめました。

1 自然観察インストラクター活動状況

令和6年度の登録者数は224名、うち40名から活動報告があり、自然解説等活動回数は303回、参加者数は5,873名でした(表1)。活動率(登録者数に対する活動者数)は、前年度の18.9%と比べ17.9%と低い状況ではあるものの、多くの参加者に対して自然解説等の活動を行っていただきました。

表1 自然観察インストラクター活動状況

年度	委嘱者数	活動者数	自然解説等 活動回数 ()は1人当たり活動回数	参加者数
6年度	224名	40名	303回 (7.6回)	5,873名
5年度	227名	43名	358回 (8.3回)	6,929名
前年度比	98.7%	93.0%	84.6%	84.8%

活動内容としては、自然公園・自然環境保全地域や植物、鳥類、昆虫類等専門分野の解説を中心に、環境教育の一環として未就学児から大学生までを対象とした自然観察会やアクティビティなどの体験学習のほか、親子向けの自然体験学習会など、様々な自然体験イベントの中で幅広い世代の方たちに自然に親しんでいただける体験学習を実施しました。また、屋外だけでなく博物館等の屋内施設においても自然解説を行うなど、幅広く活動しました。

【活動事例】

- ・ 植物園や博物館内等での自然観察会 ・ 水質調査、水辺植物の解説 ・ 四季毎の自然解説
- ・ 水生昆虫など自然現象の解説 ・ 動植物の保全活動に関する紹介 ・ ネイチャーゲーム
- ・ 野鳥観察会 ・ 親子向けの自然体験学習 等

2 自然保護活動等功労者知事表彰について

自然観察インストラクターを含めた自然保護行政の協力又は自然保護等の活動について、特に著しい功績のあった方を表彰し、県民の皆様にも自然保護に対する社会的貢献活動とその重要性を知っていただくため、平成27年度より自然保護活動等功労者知事表彰を実施しております。

令和6年度は、自然観察インストラクター活動実績の顕著な2名の方へ感謝状を贈呈しました(これまでに合計21名表彰)。